

# 新規事業採択時評価結果（平成16年度新規事業化箇所）

担当課：都市・地域整備局街路課  
 担当課長名：齊藤 親

事業名	3・4・19 ほていえきひがしせん 布袋駅東線		事業区分	街路	事業主体	愛知県
起終点	あいちけんこうなんしきたやまちょうにし 愛知県江南市北山町西 地内				延長	0.4 km
事業概要	江南市内の主要駅の1つである名鉄布袋駅へ東側から接続する延長350mの2車線道路である。本事業で鉄道を高架化し、駅西側の3・4・10布袋駅線と接続する。					
事業の目的、必要性	名鉄の高架化により、現在踏切で遮断されている布袋駅周辺の東西交通の円滑化を図るとともに、現在事業中の駅西側の区画整理事業と連携して周辺地区の一体化・活性化を推進する。					
全体事業費	134億円		計画交通量	56,000台/日		
費用便益分析結果	B/C 1.8	総費用 104億円 （事業費：104億円 維持管理費：0.024億円）	総便益 191億円 （走行時間短縮便益：177億円 走行費用減少便益：12億円 交通事故減少便益：2.5億円）	基準年 平成15年		
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市の再生（区画整理事業との連携有り、DID区域内の都市計画道路整備）</li> <li>・個性ある地域の形成（鉄道により一体的発展が阻害されている江南駅地区の解消）</li> </ul>					
関係する地方公共団体等の意見	鉄道の高架化による東西交通の円滑化により、地域の一体的なまちづくりの推進が期待されるため、地元の布袋地区鉄道高架・街づくり協議会等から早期事業化への要望がある。					
事業概要図						

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。